

## サマースクールプロジェクトチーム

座長 舟岡 悠

### 所信

現在の青少年には、他者の立場の理解や社会の一員としての認識の不足、自己抑制力の低下といった傾向がみられます。この一因として、青少年が家庭やその他の場所を含む地域社会全般において多様な人間との交流と、他者との共同体験を行う機会が少なくなっていることが挙げられます。こうした状況を踏まえれば、地域社会において、青少年に多様な人々との交流や多様な活動を体験できる場を豊富に提供していく必要があると考えられます。

サマースクールを通して、新しい仲間との集団生活の中で信頼関係や絆の大切さを育み、家族のありがたみや感謝の気持ちを学んでいただき、そして明確な意識を得られるように成長していただきたいと考えます。

子どもは本来、成長・発達に伴い、その時々極めて重要な課題があり、それを乗り越え健やかに成長する力を備えています。その成長しよう・伸びようとしている姿をチャンスと捉え、これを親や大人が適時適切に支援しなければなりません。私たち自身も子どもたちと真剣に向き合い、気づくこと、また、仲間の存在を大切に感じることで大きく成長することができるような事業を目指します。

